



## はじめに

「森のさわやかな息吹に囲まれ、温泉にくつろぎ、家族とともに疲れを癒す」

「城の荘厳な姿に歴史への思いをばせ、未来への夢を語り継ぐ」

「有明の穏やかな潮風に身をまかせながら友と海に遊び、共に幸を分かち合う」

年を重ねても、身体が不自由であっても、いつまでも住み慣れた地域で、家族や友人に囲まれて、このような生活を送ってみたいと思いませんか。

少子高齢化が進展している時代の中で、私たちは「地域」をキーワードとした「福祉づくり」、あるいは「福祉」をキーワードとした「地域づくり」を進めています。

今、県内外で様々な取組みが行われています。私たちは、直接、取材に出かけ、いろいろな人の生の声や、あたたかい風にあふれあうことができました。

「どこでん、パワフルなスタッフがいっぱいおんなる。だっでん本気モードばい。利用者のこつば、どっだけ真剣に考えるかばい。」……



「ボランティアさんや子どもさんに囲まれて、楽しそうなじいちゃんやばあちゃんがいっぱいおんなった。人とのふれあいが大切たい」……



「空き家を改築して宅老所にするなんか、なかなかのアイデアね。住民ニーズと地域資源のお見合い。これからは、柔らかい頭が必要よね」……



色々な情報を提供して頂いた方々、取材に協力して頂いた方々に厚くお礼を申し上げます。

慣れ親しんだ心地よいわが故郷。いつまでも住み続けられるよう、お互いに助けたり、助けられたり、住民の一人ひとりが支え合うような地域づくりをしていくことが重要で～す

…by「スタッフ一同」



この情報誌が地域福祉を進めておられる市町村、市町村社会福祉協議会をはじめ、NPOやボランティア団体など、すべての県民の皆様へのメッセージとなれば幸いです。